



森の楽校だより

VOL. 14

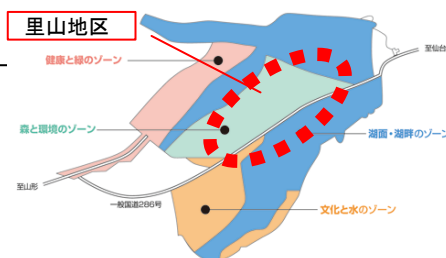


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



10 月 13 日（土）晴れ ツリーハウス足場、材料づくり

ツリーハウス最上段の製作に向け、足場づくりが始まりました。

10 月に入り、ツリーハウスづくりは、ついに最上段の製作に取り掛かります。まずは、安全に作業を進めるための足場づくりからです。

足場が 1 段高くなり、徐々にツリーハウスの全体像が見えてきました。



ホストツリーであるコナラの木も実りの時期を迎え、周囲にはたくさんのドングリが落ちていました。



芋煮

今回の昼食は芋煮と炊き立てご飯でした。芋煮は大人気で、みちのくの秋の訪れを感じる昼食でした。



ツリーハウスの足場づくり

ツリーハウスはセカンドデッキの床張りを終え、いよいよ最上段のツリーハウスの製作に向け、足場づくりに入りました。より高い位置での作業となりますので、今まで以上にしっかりと足場が必要です。



材料づくり

足場づくりの一方で、ツリーハウスの完成を目指し、板の製材や皮むきなどの材料づくりの作業も続いています。



デッキ裏の階段の続き

デッキ裏の階段は、前回建てた支柱に補強をしました。こちらにもゲートを作ろうと、現在検討中です。



花から実へ

春から夏にかけて紹介した草花が、今は姿を変え、実をつけていました。中にはマムシグサのように花からは想像できない姿のものもあります。

チゴユリ (05.12 撮影)



マムシグサ (06.02 撮影)



自然共生園にて撮影

ツルリンドウ (09.01 撮影)



秋の草花

秋を代表する花の1つであるリンドウが里山にも可憐な花を咲かせていました。



リンドウ



ノコンギク



ヤクシソウ